

市長提出議案 議決結果

平成23年第1回 定例会 議案名	議決結果
川越市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
川越市特別職の秘書の職の指定及び給与等に関する条例	原案可決
川越市市長及び副市長の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例 主な内容①	原案可決
川越市廃棄物の処理及び再生利用に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
川越市開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
包括外部監査契約	原案可決
川越市道路線の認定 など5件	原案可決
平成22年度川越市一般会計補正予算(第4号) など8件	原案可決
平成23年度川越市一般会計予算 など10件 主な内容②	原案可決
<追加議案>	
川越市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
副市長の選任につき同意を求める<穴戸信敏氏> (石川稔前副市長は平成23年3月31日付けで退職)	同意
固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求める<山田範男氏>	同意



定例会では32件の議案を審議しました。

主な内容①

給料の月額100分の10を減額します。

	減額前	減額後
常勤の監査委員	563,000円	506,700円
上下水道事業管理者	540,000円	486,000円
市長の秘書	450,000円	405,000円
教育長	801,000円	720,900円

(平成23年4月1日施行)

主な内容②

新年度予算で各種事業が進んでいきます。

平成23年度 一般会計予算 996億円

特別会計予算 741億4,883万1千円

新規事業

自治基本条例の制定

一般会計予算額 6,536千円

市民と市の協働や住民自治を拡充し、本市にふさわしいまちづくりを進めるため、外部の有識者や市民等による検討組織での検討のほか、多様な市民参加をいただきながら、自治基本条例の制定に向けた検討を行います。

子どもはみんなの宝物!

新規事業

児童虐待防止対策緊急強化事業

(児童虐待防止SOSセンター設置等)

一般会計予算額 8,970千円

専門相談員を配置した児童虐待防止SOSセンターを設置するとともに、児童の安全確認のための体制強化、虐待防止のための広報啓発、人材育成、環境改善などの取組をします。

主要事業

仮称大東市民センター整備

一般会計予算額 129,722千円

仮称大東市民センターの整備を推進するため、建設に向けた実施設計、用地取得及び造成工事等を行います。

主要事業

斎場整備推進

一般会計予算額 6,344千円

新斎場建設基本構想及び基本計画を策定するとともに、建設用地の取得に向けた地元合意形成を図ります。

併せて建設用地に係る測量等を行います。

主要事業

地域振興ふれあい拠点施設整備

一般会計予算額 349,614千円

地域産業の振興や活性化、地域住民の活動・交流の促進及びにぎわいの創出を図るため、埼玉県との共同事業により、地域振興ふれあい拠点施設を整備します。

市長から報告

○財団法人川越市青少年健全育成協会の解散について

○東北地方太平洋沖地震に伴う対応について

○第3次川越市総合計画後期基本計画の概要について

○西部地域振興ふれあい拠点施設(仮称)整備事業の状況について

○新斎場建設予定地の選定について

○市が出資している川越総合卸売市場

株式会社の新経営方針及び簿外未収入金に係る過料責任追及について

市政に関する 一般質問

今定例会では、25名の議員が一般質問を行いました。発言した全議員の質問及び答弁の一部要約を掲載（氏名下の数字は発言順番）しました。問と答の後には、各議員が今定例会で質問した表題（問）を掲載しています。質問した表題は、紙面の都合上、通告事項を要約したものととなっています。一般質問の詳細や、過去の質問は、会議録でご覧いただけます。

【会議録の閲覧について】

平成二十二年十一月定例会の会議録は、図書館出張所、議会ホームページ等で閲覧できます。

今定例会の会議録については、図書館等では、五月下旬頃から、議会ホームページ上では、七月上旬頃から閲覧できます。

○会議録をご覧いただけます所

- ・市役所六階 議会事務局
- ・市役所東庁舎一階 情報公開窓口
- ・市立図書館（四館）出張所（十箇所）

※印の答弁者は表示者以外の関係部長等の答弁も含まれています。



川越 21 石川 智明
1

残業適正化で人件費削減を

問年間二十八万時間、七億円以上の残業代の削減策として、今年度導入したタイムレコーダーのデータを活用し、時間外勤務の適正化を図るべき。

答総務部長 昨年出退勤管理システムを導入したが、現在、様々なデータの活用が図れるようシステムデータを検証しているため、データの効果的な活用には至っていない。



自民ク 加藤 昇
3

中央通りの整備を！

問仲町交差点より連雀町交差点までの通りの交通問題を解消し、電線地中化などのまちづくりの整備を行うて頂きたいが、考えを伺いたい。

答市長 仲町交差点から連雀町交差点間については、札の辻交差点から本川越駅に至る町並みのつながりを見据えつつ、中心市街地の骨格をなす道路として整備を進める必要がある。今後は、地元の見解を聞きながら、まちづくりの方向性を検討したい。現在、土地利用と交通、市民生活の向上等も考慮したまちづくり計画を進めているところだが、川越の未来を見据え、都市活動や市民活動を支えるため、交通とまちづくりの一体的取り組みが重要だと考えている。



P.川越 21 倉嶋 美恵子
2

子育て支援

問毎年一回、幼稚園、保育園、小学校連絡懇談会がある。その内容は保護者や幼児教育に関わる多くの方々に周知された方が有効ではないか。

答学校教育部長 各地域で自主的に幼保小の連携に係る取組みを実施する場合は、各園や小学校からの要望に応じて情報提供に努めたい。また、話し合い等の充実を図るため、園や小学校の要望を踏まえ、幼児教育振興審議会で協議し、幼児教育振興の充実を図りたい。



啓政会 山口 智也
4

久保川の早期整備促進を！

問久保川は狭山市を起点とする河川で、近年沿線開発に伴い集中豪雨等の際、流下能力が弱い。住宅地に浸水被害が予測されるため、早期整備を。

答建設部長 本市としても沿線地域の水害対策の観点から早期整備が必要であると認識しており、現在、準用河川の指定、事業認可に向けて狭山市と協議を進めているところである。今後、狭山市の事業への理解と協力を強く求め早期事業化に向け努力していきたい。



啓政会 久保 啓一
5

市場は市民と対話を大切に

問総合卸売市場からの大東健康ふれあい広場の閉鎖は唐突であり、その報告に住民は憤慨している。この広場の代替用地をいかがお考えか伺う。

答市長 川越総合卸売市場(株)から無償で借りていたこの広場は、同社から経営健全化を図る為企業誘致の場所としたので、契約更新が出来ない旨の要請を受けて閉鎖に至った。このような中、今年一月二十五日付で大東支会から要望書が出され、二月一日には支会長を始め役員の方々とお会いして広場への思いを伺った。代替地にはそれ相当の面積が必要で、位置等や財政上の課題もあるので、地域の皆様のご協力を頂

問川越まつり囃子
答行財政改革

問交通まちづくり

問川越卸売市場の諸問題